コースコード：DO-DOL
税込価格：176,000円 (税抜価格：160,000円)
日数：2日間

前提条件

どなたでもご受講いただけます。

受講対象者

DevOps Leaderコースの対象者は、以下のようなプロフェッショナルです。

・DevOpsの文化的変革プログラムを始めた人、またはリードしている人
・現代のITリーダーシップや組織変革のアプローチに興味のある方
・ビジネスマネージャー
・ビジネス・ステークホルダー
・チェンジエージェント
・コンサルタント
・DevOpsコンサルタント
・DevOpsエンジニア
・ITディレクター
・ITマネージャー
・ITチームリーダー
・リーン・コーチ
・実務担当者
・プロダクトオーナー
・スクラムマスター
・システムインテグレーター
・ツール提供者

コース概要

DevOps Leaderコースは、変革的なリーダーシップアプローチをとり、DevOpsを導入することで組織内にインパクトを与えたいと考えている参加者にとって、ユニークで実践的な経験となります。DevOpsの進化を通して人々を導くには、新しいスキル、ツール、革新的な思考、そして変革をもたらすリーダーシップが必要です。組織の上下左右のリーダーは、サイロを打破し、組織を進化させるために連携し、協力しなければなりません。
このコースでは、文化的変化の人間的なダイナミクスに焦点を当て、実際のシナリオやケーススタディを用いて、DevOpsのあらゆる分野の人々を巻き込むためのプラクティス、メソッド、ツールを習得します。このコースを終了すると、参加者はバリューストリームマッピングの理解など、会社に戻ってから活用できる具体的な収穫を得ることができます。
このコースは、DevOpsリーダーの主要な情報源を活用して、DevOpsイニシアチブをリードする上での実際のベストプラクティスを抽出することで開発されており、テンポの速いDevOpsとアジャイル環境でのリーダーシップを通じて、DevOpsの働き方の主な違いと新たな実践方法を教えるように設計されています。
この資格は、DevOps Leader試験を成功させるための学習者を対象としています。

目的

このコースの学習目標には、以下の実践的な理解が含まれています。

- DevOpsとTime to Value
- マインドセットとメンタルモデル
- DevOps ITと従来のITの主な違い
- 目標とするオペレーションモデルと組織設計
- パフォーマンスマネジメント、リワード、モチベーション
- 投資案件の準備
- 価値ある成果にこだわる
- ワークフローを整理するアイデア
- エンパワーメントと参加
- 意味のある指標の定義
- バリューストリームマッピング
- 文化的、行動的変化の促進

アウトライン

コース紹介

コースゴール
コースアジェンダ

モジュール 1:DevOpsとトランスフォーメーション・リーダーシップ
現在のDevOpsの定義
DevOpsのメリット
トランスフォーメーション・リーダーシップ

モジュール2：アンラーニング・ビヘイビア
心理的安全性と神経科学
マインドセット、メンタルモデル、コグニティブバイアス
ガバナンス・リスク・コンプライアンス(GRC)とDevOps

モジュール3：DevOps組織になるために
DevOpsとの違い
DevOps Kaizen
建物の安全性について

モジュール4：Measure to Learn
Measure to Targetを避けるために
現在のバリューストリームマップの作成

モジュール5：改善のための測定
改善のカタチと実験
未来のバリューストリームマップの作成

モジュール6：ターゲット・オペレーティング・モデルと組織設計

コンウェイの法則
DevOpsで得られる望ましい成果
DevOps TOM設計原則

モジュール7：ビジョンの明確化と社会化
大企業の組織改革
人を活かすために
組織外放送

モジュール8：エネルギーと運動量の維持
DevOpsのビジネスケース
文化と風土
信頼感のある文化

その他の情報源
試験の準備
試験条件、問題の重み付け、用語のリスト
サンプル試験レビュー

DevOps Institute認定資格試験の受験について
受講者様のご希望の日時(各自で設定可能 ※受験バウチャーの有効期間内
後日、職場や自宅などから各自でご受験いただけます)
受験申込方法およびバウチャー有効期限につきましては、受講者ポータルでお知らせいたします。
DOIの試験は、PeopleCert社によって実施されます。
サンプルペーパーと試験は、Foundation v3.10に基づいています。